

経営会議の内容

件名	(仮称) 大和市子ども・子育て支援事業計画について
所管部	こども部
日時・場所	平成26年11月21日(金) 9:00~9:30 政策会議室
出席者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、教育部長、消防長、議会事務局長、こども施策推進準備室長、こども・青少年課長
提出理由	(仮称) 大和市子ども・子育て支援事業計画の策定にあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画期間を平成27年度から平成31年度までの5年間としているが、計画の見直しを行う時期についてはどのように考えているか。 (所管部) 必要に応じ、毎年度見直しを行う考えである。 ・個別目標2-1は「利用者支援、情報提供、相談体制の充実」となっており、目標を推進するための事業として、養育支援訪問事業が掲載されている。この事業における訪問はどのように行っているのか。 (所管部) 基本的には、子育てに不安を抱えている保護者等からの相談を受け、訪問している。 ・計画の策定にあたっては、子ども・子育て会議で審議を重ねてきたことと思うが、会議の中で意見が分かれるなど、難しい対応を迫られた事項などはあるか。 (所管部) 文章表現等について、議論が深まったことはあるものの、大きく意見が分かれるようなことはなかった。 ・待機児童の解消が図られた後は、教育や保育の質を確保していくことが、これまで以上に求められる。また、新制度は、認定こども園の活用を図ろうとするものであり、今後、幼稚園と小学校の連携強化など、市が幼児教育の分野に関与していく必要性も高まるのではないかと考えられる。こうした新制度の状況に対する、学校教育側の認識はどうか。 (教育長) 現在、放課後寺子屋やまをを実施しており、授業以外で子どもに関わる部分も増えている。そうした中で、教育委員会としての考えをまとめ、連携を図っていくようにしたい。 ・個別目標3-3として「食育の推進」が位置づけられている。健康福祉部においても、健康維持には適切な食習慣が重要と捉えており、「食育推進計画」を策定した上で取り組みを進めていく予定である。今後、こども部と連携や協力を深めていきたい。
会議結果	案のとおり、進めていく。